

- 問1 札幌などの北海道西部に位置する都市では、冬の降水量（雪）が他の地域に比べて多くなる傾向があります。このような気候の特徴が生じる主な理由として最も適切な説明はどれですか。（2018年 長野県公立入試 類似）
1. 小笠原気団の発達により、南からの温かく湿った空気が年間を通じて供給されるため
 2. オホーツク海高気圧から吹き出す冷たく湿った北東風が、山脈を越えて流れ込むため
 3. リマン海流（寒流）の影響で冷やされた空気が、太平洋からの湿った風とぶつかるため
 4. 対馬海流（暖流）の上を通る湿った空気が、北西の季節風によって運ばれてくるため
- 問2 北海道の太平洋沿岸部において、夏に発生する濃い霧（海霧）の発生メカニズムについて説明した記述として、最も適切なものを選択してください。（2024年 石川県公立入試 類似）
1. 南東から吹く湿った季節風が、寒流である親潮（千島海流）によって冷やされるため。
 2. 南東から吹く乾いた季節風が、寒流であるリマン海流によって冷やされるため。
 3. 北西から吹く湿った季節風が、暖流である対馬海流によって温められるため。
 4. 北西から吹く冷たい季節風が、暖流である黒潮（日本海流）によって温められるため。
- 問3 北海道の自然環境における気温の分布について、一月の平均気温がマイナス十二度からマイナス三度の範囲であるのに対し、八月の平均気温は十八度から二十七度の範囲となっています。沿岸部にある稚内市役所付近の地点と、北海道で最も標高が高い地点を比較した際、特に夏季において平均気温に大きな開きが生じる主な要因として正しいものを次から選びなさい。（2016年 京都府公立入試 類似）
1. 標高の違いによる気温の変化
 2. 緯度の違いによる日照時間の差
 3. 季節風（モンスーン）の遮断
 4. 暖流と寒流がぶつかる潮目の影響
- 問4 北海道の北部に位置しながら、上川盆地で稲作が盛んに行われている理由について、この地域の気候の特性から説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）
1. 季節風の影響で一年中雨が多く、灌漑施設に頼らずに水田に水を引くことができるため
 2. 一年を通じて暖流の影響を強く受けるため、冬でも雪が降らず温暖な気候が続くため
 3. 標高が高いため、夏でも涼しく害虫の被害を受けにくいという気候特性を持っているため
 4. 内陸のため夏は比較的気温が上がリ、稲の成長に必要な熱が得られる内陸性気候であるため
- 問5 冬に降水量（降雪量）が多くなる北海道の日本海側の気候の特徴と、その発生理由について説明した文として最も適切なものはどれですか。（2026年 岩手県公立入試 類似）
1. 冬に南東からの季節風が北東からの寒流の上を通る際に水蒸気を含み、山脈にぶつかるため
 2. 夏に南東からの季節風が南西からの寒流の上を通る際に冷却され、上昇気流が生じるため
 3. 夏に北西からの季節風が北東からの暖流の上を通る際に冷却され、上昇気流が生じるため
 4. 冬に北西からの季節風が南西からの暖流の上を通る際に水蒸気を含み、山脈にぶつかるため
- 問6 北海道の北東部に位置するオホーツク海沿岸では、冬の時期に大陸から海面を漂流してくる氷の塊が見られます。地域の貴重な自然観光資源としても活用されているこの現象の名称を選びなさい。（2021年 兵庫県公立入試 類似）
1. 太平洋で見られる流氷
 2. 日本海で見られるマリモ
 3. オホーツク海で見られる有珠山の火山灰
 4. オホーツク海で見られる流氷
- 問7 北海道中央部を流れる石狩川の中流から下流域にかけて、かつて広く分布していた土地の名称を答えてください。この土地は、寒冷な気候により枯れた植物が十分に分解されないまま積み重なったもので、水分が非常に多く栄養分に乏しいという特徴があります。（2025年 千葉県公立入試 類似）
1. 台地
 2. 盆地
 3. 泥炭地
 4. 三角州
- 問8 北海道の自然環境と産業に関連して、網走市や知床半島の沿岸で見られる冬季の自然現象と、その海域の特徴について説明した文として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2025年 群馬県公立入試 類似）
1. 太平洋に面しており、親潮（千島海流）の影響で一年中流氷が漂い、大規模な稲作が行われている。
 2. オホーツク海に面しており、夏になると南東からの湿った季節風によって流氷が再び発生する。
 3. オホーツク海に面しており、冬に押し寄せる流氷がプランクトンを運ぶため、豊かな漁場が形成される。
 4. 日本海に面しており、暖流の影響で冬も海水温が高いため、流氷が接岸することはない。
- 問9 1960年から2010年までの50年間で、札幌市の人口は約62万人から約191万人へと3倍以上に急増しました。北海道全体の人口が1950年の約430万人から2010年の約551万人へと緩やかな推移を見せる中で、このような札幌市の人口動態が北海道全体に与えている状況として最も適切なものはどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）
1. 札幌市の人口増加率よりも北海道全体の人口増加率の方が高く、人口の分散が起きている。
 2. 道内人口に占める札幌市の割合が一貫して上昇し、札幌市への一極集中が進んでいる。
 3. 道内の各都市が札幌市と同様のペースで成長したため、札幌市の人口占有率は低下している。
 4. 北海道全体の人口が減少局面に入ったことで、札幌市の人口も2010年に向けて激減した。
- 問10 北海道のオホーツク海沿岸で見られる流氷と、その地域への影響について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2018年 山形県公立入試 類似）
1. シベリア沿岸で生まれた氷が南下してくるもので、冬の重要な観光資源として活用されている。
 2. 暖流の影響で海水が蒸発して氷になったもので、夏の冷害を引き起こす原因となっている。
 3. 日本海の雪が海に流れ出て固まったもので、主に水田の灌漑用水として利用されている。
 4. 太平洋側から北上してくる大規模な氷山で、冬の間の船舶の往来をすべて止めている。
- 問11 日本の人口約1億2700万人に対し農業従事者が約340万人（約2.6%）である統計と、北海道の人口約538万人に対し農業従事者が10.4万人（約1.9%）である統計を比較したとき、北海道の人口に対する農業従事者の割合に関する説明として正しいものはどれですか。（2021年 兵庫県公立入試 類似）
1. 人口規模に比例して、農業従事者の割合は全国平均と一致している
 2. 全人口に対する農業従事者の割合は、全国平均を下回っている
 3. 大規模農業が盛んなため、人口に対する農業従事者の割合は全国で最も高い
 4. 全人口に対する農業従事者の割合は、全国平均を上回っている
- 問12 北海道には「稚内（わっかない）」や「室蘭（むろらん）」など、特徴的な響きを持つ地名が多く存在します。これらの地名は、北海道やその周辺諸島に古くから住み、独自の言語や文化を築いてきた先住民の言葉に由来しています。この人々の名称として正しいものを選びなさい。（2016年 群馬県公立入試 類似）
1. アイヌ
 2. 防人
 3. えみし
 4. 屯田兵